

第 31 回日本排尿機能学会

The 31st Annual Meeting of the Japanese Continence Society

開催趣意書(寄附要項)

第 31 回日本排尿機能学会

会長 小島 祥敬

(福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授)

■ご挨拶

各 位

謹啓

貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、2024年9月5日(木)～7日(土)の3日間、第31回日本排尿機能学会をビックパレットふくしまで開催させていただくこととなりました。

今回は、メインテーマを「絆(きずな)」といたしました。ところで皆さん、「今年の漢字」をご存知でしょうか？1995年から開始された、その年1年間に起きたできごとを漢字一文字で表現するという企画で、毎年京都清水寺の森清範貫主が揮毫されております。「絆(きずな)」は東日本大震災が起きた2011年の今年の漢字です。

2011年3月、福島県は大震災と津波のみならず、東京電力福島第一原子力発電所事故に見舞われました。本会では、排尿機能に関する学術的討論はもちろんですが、その最大の目的は、大震災および原発事故の当時の状況やその後の復興の姿を皆さまに共有してもらい、現在福島県が苦しんでいる風化・風評被害に対する対策を図ることです。そして、企業と学会の絆、患者と医療従事者の絆、ダイバーシティ社会における絆、医師・看護師・メディカルスタッフの絆、サブ学会における絆、基礎研究者と臨床医の絆、原発事故における人と人との絆、など、「絆」をテーマとし、人と人との温かみや優しさを共有したいと考えております。今回のポスターに書かれた「絆」の文字も、本会のために清水寺の森清範貫主に揮毫いただき、本会にもお越しいただく予定になっております。

もちろん、本会の主要な分野である、過活動膀胱、前立腺肥大症、夜間頻尿、低活動膀胱、尿失禁、骨盤臓器脱に関しては、基礎研究から診断法、行動療法、薬物療法、外科的治療に至るなどの最新の知見を取り上げる予定です。さらに、前立腺癌の治療に伴う下部尿路機能障害などで近年クローズアップされている泌尿器癌治療と下部尿路機能障害に関するセッションも予定しています。

本会の運営は、できるだけ簡素、質素を旨とし、かかる経費は参加者からの会費を主とする所存ではございますが、会場設営費、人件費、講師の招聘費等の多額の経費が必要となるため、各方面にご協力をお願いしなければならないのが実情です。

つきましては、本会が実りあるものとなりますよう、ぜひともご協賛を賜りたくお願い申し上げます。本会でのご協賛は、本会のみならず、貴社の発展にも大きく寄与するものと考えております。また、いまだ風評被害で苦しんでいる福島県の復興のための大きな社会貢献になるものと考えます。何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

本会の趣旨にご理解を賜りまして、何卒ご協賛を賜りたく謹んでお願い申し上げます。

謹白

2024年1月吉日

第31回日本排尿機能学会

会長 小島 祥敬

(福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授)



■開催概要

1. 会議の名称
第31回日本排尿機能学会
2. 主催機関などの名称
 - (1) 主催
第31回日本排尿機能学会 事務局
 - (2) 主催事務局
福島県立医科大学 医学部 泌尿器科学講座
〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地
 - (3) 会長
小島 祥敬(福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授)
3. 会期
2024年9月5日(木)～7日(土)
4. テーマ
絆(きずな)
5. 参加者数
1,200名(予定)
参加対象:排尿機能領域に関わる医師、研修医、医療従事者、学生、企業関係者、等
6. 会場
ビッグパレットふくしま
〒963-0115 福島県郡山市南2丁目52
TEL.024-947-8010
<https://www.big-palette.jp/>
7. 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社
TEL. 078-303-1101
E-mail:31jcs@convention.co.jp

8. 開催計画の概要

(1)内容(予定)

日時	午前	午後	夕
9月5日(木)	シンポジウム 特別講演 会長発言 一般演題	教育セミナー 基調講演 特別講演 JCS 認定医セミナー シンポジウム 一般演題 イブニングセミナー	情報交換会
9月6日(金)	学術賞候補演題 代議員総会	教育セミナー 招請講演 JCS 認定医セミナー シンポジウム Pros and Cons 一般演題 イブニングセミナー	会員懇親会
9月7日(土)	卒後教育セミナー 特別講演 JCS 認定医セミナー シンポジウム Take Home Message パネルディスカッション 一般演題		

9. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

各種共催申込みに関しまして、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

寄附要項

■ 概要

1. 学会名及び代表者:
第 31 回日本排尿機能学会
会長 小島 祥敬(福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 教授)
2. 募金目的:
第 31 回日本排尿機能学会開催のため
3. 募金目標額
10,000,000 円
4. 募金期間
2023 年 9 月 11 日(月)から 2024 年 9 月 4 日(水)まで
5. 対象先
製薬業界、医療機器学会、関連病院、同門会、他
6. 寄附金の使途
第 31 回日本排尿機能学会の準備ならびに運営経費に充当
7. 寄附金の申込方法:
お申込はこちらよりお願いいたします。
寄附申込 URL: <https://forms.office.com/r/Whqf5fpPqy>
8. 寄附金振込口座情報:
銀行名:東邦銀行(銀行コード: 0126)
支店名:福島医大病院支店(店番号:130)
口座番号:(普通)182737
口座名:第 31 回日本排尿機能学会 会長 小島 祥敬
ヨミガナ:ダイサンジユウイツカイニホンハイニヨウキノウガツカイ カイチヨウ コジマ ヨシユキ
9. 税法上の取り扱い:
免税措置はありません
10. お問い合わせ先:
第 31 回日本排尿機能学会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社
TEL. 078-303-1101
E-mail: 31jcs@convention.co.jp